

衆議院国土交通委員会ニュース

平成 25.11.13 第 185 回国会第 6 号

11 月 13 日（水）、第 6 回の委員会が開かれました。

1 交通政策基本法案（内閣提出第 17 号）

- ・太田国土交通大臣、高木国土交通副大臣、土井国土交通大臣政務官及び政府参考人に質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・穀田恵二君（共産）提出の修正案について、提出者穀田恵二君（共産）から趣旨説明を聴取しました。
- ・原案及び修正案に対し、穀田恵二君（共産）が討論を行いました。
- ・修正案について採決を行った結果、賛成少数をもって否決されました。
（賛成－共産 反対－自民、民主、維新、公明、みんな、柿沢未途君（無））
- ・原案について採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成－自民、民主、維新、公明、みんな、柿沢未途君（無） 反対－共産）
- ・望月義夫君外 7 名（自民、民主、維新、公明、みんな）から提出された附帯決議案について、辻元清美君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもってこれを付することに決しました。
（賛成－自民、民主、維新、公明、みんな、柿沢未途君（無） 反対－共産）

（質疑者及び主な質疑内容）

三日月 大造君（民主）

- ・本法案に基づく施策を実行するためには財源の確保が必要となるが、大臣はどのような決意で臨むのか。また、本法の制定により、地方公共団体が実施する施策にどのような変革を期待し、また、どのように人材育成を図るのか。
- ・交通安全対策基本法第 9 条では、歩行者の責務として、「道路を通行するに当たっては、法令を励行するとともに、陸上交通に危険を生じさせないように努めなければならない。」と規定されており、昭和 45 年に制定された同法と交通政策基本法案とが相まって施策を実施することになると、現在の国民のニーズに合わない部分も出てくるのではないかと考えるがいかがか。
- ・本法案第 2 条に定める「基本的な需要の充足」についての政府の見解を伺いたい。

辻元 清美君（民主）

- ・本法案制定によりどのような政策効果があるのか。また、本法案制定に伴って、関係法律の点検及び財政措置が必要であると考えられるが大臣の決意を伺いたい。
- ・奈良県では交通基本条例が制定されたが、他に条例を制定したところはあるか。また、本法案に基づき策定される交通政策基本計画に利用者の意見をどのように反映していくのか。
- ・本法案第 6 条（連携等による施策の推進）にある「その

他の関係者」にバスの運転手等の労働者や NPO が含まれるのか確認したい。

西岡 新君（維新）

- ・交通基本法案は当初野党であった民主党等によって提出された。当時の自公政権では、交通基本法案に対しあまり積極的でなかったと感じられる。今回どのような経緯で提出するに至ったのか。
- ・自転車は環境負荷軽減や健康増進等の観点から大変重要な交通手段の一つである。この自転車を利用するに当たり、国土交通省は本法案においてどのように施策を講じようと考えているのか。
- ・地域によって交通政策基本計画の実施状況に差が生じる可能性があることから、国よるフォローが必要と考えるが、この点について大臣に伺いたい。

杉本 かずみ君（みんな）

- ・国土の均衡ある発展と交通政策基本計画との関係をどのように考えているか。また、都市機能のバックアップや首都機能の移転、分散化の議論は同計画においてどのように勘案されるのか。
- ・昨日参考人から移動権や安全についての言及があったが、これらの問題は本法案において含まれているものなのか、それとも、今後の議論となるのか。
- ・東日本大震災の被災路線の復活問題も含めて、LRT 等

を活用した地域活性化と公共交通の役割について国土交通省の認識を伺いたい。

穀 田 恵 二 君 (共 産)

- ・平成 22 年に国土交通省がまとめた「交通基本法の制定と関連施策の充実に向けた基本的な考え方(案)」において、「移動権」を交通基本法の根幹に据えるべきとしたことは事実か。また、「移動権」について、現在の政府はどのような見解を持っているか。
- ・本法案は、国際競争力の強化を強調しているが、これは、国際コンテナ戦略港湾や首都圏空港、大都市圏の環状道路の整備のような具体的な事業を想起させる。あえて国際競争力の強化に係る規定を設けることで、このような大型公共事業を推進させる根拠として位置付けることを意図しているのではないか。
- ・本法案において、なぜ「交通の安全の確保」が、基本理念や国・事業者等の責務として規定されていないのか。また、交通運輸事業においては、運転者等の労働条件の適正化が重要であり、交通の安全確保の必要条件として法案に盛り込むべきではないか。